

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010 年 4 月 1 日を以って NEC エレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010 年 4 月 1 日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

株式会社 日立製作所 半導体グループ

1. 概要

パワーオンリセット後、下記の算術演算または浮動小数点演算命令のうち 1 命令以上を実行するまでの間は、スリープモード時およびスタンバイモード時の消費電流が社外保証値を保証できない場合があります。

 - (1) 算術演算命令

MAC.W, MAC.L
 - (2) 浮動小数点演算命令
 - (I) FPSCR.PR = 0 の時:

FADD, FSUB, FMUL, FMAC, FLOAT, FTRC, FDIV, FSQRT, FIPR, FTRV
 - (II) FPSCR.PR = 1 の時:

FADD, FSUB, FMUL, FLOAT, FTRC, FDIV, FSQRT, FCNVSD, FCNVDS
2. 回避策

パワーオンリセット後からスリープモードおよびスタンバイモードへの遷移の前に上記の命令のうち 1 つ以上を実行する。

(例) FPSCR 等への影響を少なくする場合、H'A0000000 から以下の 2 命令配置する。

アドレス	命令列	
H'A0000000	FLDI1 FR0	
H'A0000002	FADD FR0,FR0	; FLDI1 FR0 により FR0 に 1 がロードされているために、
:	:	; FPSCR の cause / flag ビットに 1 がセットされません。